

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社サンワイーテック

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み (※事業者が記載する欄) | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----|--|----|-------|---|--------------------------|---|---|-------------------|-------------------|---|---|---------------------|--------------|--------------|----|------|----|----|----|----|----------------------|----|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| 組織・公正な取引 | 1 | 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。 | ● | | ・毎朝礼にて経営理念の唱和を行い、10の項目がある全社員が実践すべき行動指針の中から各自の意見を述べ会社や個々のあるべき姿の実現に向け意識・挑戦する文化が形成されている。 | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 | |
| | 2 | 【法令遵守】 ・法令遵守の考え方を社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。 | ● | | ・法令遵守の規範・ガイドラインがあり、経営計画書にて法令遵守の重要性を、全従業員に向けて発信している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 3 | 【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。 | ● | | ・会社として公正な取引に努め、全従業員に向け、その重要性を経営計画書にて発信している。 | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | 16 | |
| | 4 | 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。 | ● | | ・担当者又は責任者を、任命している。 ・自らの役割に関して方針を決めている。 | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 5 | 【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。 | ● | | ・経営計画書にて機密情報の管理、コンプライアンスの確立を発信している。 | | | | | | | | 8.2 8.3 | 9 | | | | | | | | | |
| | 6 | 【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。 | ● | | ・経営計画書にて信頼関係の構築、個人情報への配慮を発信している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 7 | 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体) | ● | | ・事務所1階スタジオJINにてセミナーの開催など取引先やステークホルダーと連携した取組みを進めている。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | 17 | |
| | 8 | 【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスマント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。 | ● | | | | | | | 5 | | | 8 | 10 | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| | 9 | 【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。 | ● | ● | BCPを策定している。 【予定】令和3年12月31までに避難訓練を実施する。 | | | | | | | | 9 | | 11 | | 13.1 | | | | | 16 | 17 |
| | 10 | 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている | ● | | 後継者の指導・育成に取り組んでいる。 | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | | 17 |
| | 11 | 【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。 | ● | | | 1 | 2 | | | 5 | | | 8 | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| 労働・人権 | 12 | 【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスマントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。 | ● | | ・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。・差別や各種ハラスマントの禁止について、経営計画書に定めている。 | | | | 4.3 4.4 4.5 | 5.1 5.2 5.5 | | | 8.5 8.7 8.8 | 10.2 10.3 | | | | | | | | 16.1 16.2 16.7 | |
| | 13 | 【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・月に一回の安全パトロールの実施と災害防止協議会を開き安全な労働環境の整備に取り組んでいる。 | | | 3 | | | | | 8.8 | | | | | | | | | | |
| | 14 | 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。 | ● | | ・能力に見合った労働、賃金を設定している。 ・適材適所に配置しやりがいのある環境作りに努めている。 | | | | | 5.5 | | | 8.5 | | 10.2 10.3 | | | | | | | | |
| | 15 | 【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。 | ● | | ・有給休暇などの取得奨励を実施し、家事や育児への積極的参画などの環境を整えている。 | | | 3 | | 5.5 | | | 8.5 8.8 | | 10.3 | | | | | | | | |
| | 16 | 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。 | ● | | ・資格取得の整備や必要経費の支給により、外部研修の受講や各種資格の取得を奨励している。 ・資格取得の報奨金制度を創設している。 | | | | 4 | 5.5 | | | 8 | 9 | | | | | | | | | |
| | 17 | 【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。 | ● | | ・健康診断、インフルエンザ予防接種の経費補助を行っている。 | | | 3 | | | | | 8 | | | | | | | | | 17 | |
| | 18 | 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。 | | | | 4.4 5.5 | 5.1 5.5 | | | 8.5 10.2 10.3 | | | | | | | | | 16.7 | |
| | 19 | 【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。 | ● | | ・ウェブ会議の推進のための機器の導入。 ・会議時の窓開けなどを徹底している。 ・空気除菌装置、紫外線照射機を設置している。 | | | 3 | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | | |
| | 20 | 【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。 | ● | | ・日報のデジタル化を行いペーパーレスに成功。 ・ZOOMにより会議、リモートによる現場管理に取り組んでいる。 | | | | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | | |
| | 21 | 【ブライ特企業】 ・ブライ特企業に認定されている。 | ● | | 【予定】令和3年度の募集に申請(6月頃) | | | 3 | 4 | | | | 8 | 9 | | 12 | | | | | | | |

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社サンワイーテック

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み (※事業者が記載する欄) | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-----|---|----|-------|---|--------------------------|-------|-------------------|---------------------------------|-------------------|-------|-------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 環境 | 22 | 【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。 | ● | | ・経営計画書にてモラル、環境の項目ごとに誓いを立てている。 ・有害化学物質を把握し適切な管理及び処理に取り組んでいる。 | | | 3.9 | | | 6.3 | | | | | 11.6 | 12.4 | | 14.1 | 15.1 | | |
| | 23 | 【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。 | ● | | ・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、太陽光パネルを設置し、オフィスの節電に取り組んでいる。 ・社用車にEV車を導入している。 ・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、LEDの使用を徹底している。 | | | | | | 7.3 | | | | | | 13 | | | | | |
| | 24 | 【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。 | ● | | ・簡易計算シート等を用いてCO2排出量を算出しており、公用車(社用車)にEV車を導入し、CO2排出の抑制に取り組んでいる。 | | 2.4 | | | 7.2 7.3 7.a | | | | | | 12.4 | 13 | 14 | 15 | | | |
| | 25 | 【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。 | ● | | ・事務所内において排出ゴミの選別を行っている。 | | | | 6.6 | | | | | | | | | 14 | 15 | | | |
| | 26 | 【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。 | ● | | ・再生用紙の利用を推進している。 ・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。 ・環境に配慮した材料、製品、サービスの提供を通じて、生物多様性保全に努めている。 | | | | | | 9.4 | | | | 12.2 12.4 12.5 | | 14.1 | 15 | | | | |
| | 27 | 【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。 | ● | | ・事業所内設備に節水器具を使用している。 ・商品のライフサイクル(生産・使用・廃棄等)において「リデュース・リユース・リサイクル」の推進を通じて「省資源・長寿命化・資源循環」に努めるとともに、節水及び水リスク管理の徹底により水資源保護に努めている。 | | 2.4 | | 6.1 6.3 6.4 6.6 6.b | | | 11.5 | | | 14.1 14.2 14.3 | 15 | | 17 | | | | |
| | 28 | 【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。 | ● | | ・国内外の環境関連法令を遵守するとともに、国際社会やステークホルダーからの要請に応えることで、環境への負荷低減と貢献に努めている。 ・再生用紙の利用を推進している。 | | | | | 9.4 | | | | 12.4 12.5 | 13 | 14 | 15 | | | | | |
| | 29 | 【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。 | ● | | | 1 | 2 | | 6.4 | | | | | | | 12.3 | | 14 | 15 | | 17 | |
| | 30 | 【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。 | ● | | ・オフィス内の緑化やオフィス外の植栽に取り組んでいる。 ・現場単位での緑化に取り組んでいる。 | | | | | | | | | | 11.6 11.7 | 13.1 13.3 | | 15 | | 17 | | |
| | 31 | 【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。 | ● | | ・太陽光パネルや蓄電池を設置し、オフィスの節電に取り組んでいる。 ・事務所照明に自動調光機能を導入しており省エネに努めている。 | | | | 7.1 7.2 7.3 7.a | | 9.4 | | 11.5 | | 13.1 13.3 | | | | | | | |
| | 32 | 【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。 | ● | | | | | | 6 | | 9.4 | | 11.3 11.4 11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | | | | |
| | 33 | 【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。 | ● | | ・熊本県中小起業家同友会の一員として植林等の森林整備活動に取り組んでいる。 | | | 6.1 6.3 6.6 | | | | | | 11.3 11.4 11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | | | |
| | 34 | 【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。 | ● | | | | | | | | | | | 12.2 12.5 | | 14 | | | | | | |
| | 35 | 【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。 | ● | | ・2023年までにEV車(社用車)を3台導入予定 | | | | | 9.4 | | 11.2 | | 13.1 13.3 | | | | | | | | |
| | 36 | 【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。 | ● | | ・2050年CO2排出量実質ゼロを目指し、CO2の削減に係る計画を立てる。 ・【予定】令和4年12月31までに上記計画を立てる。 | | | | 7.1 7.2 7.3 7.a | | 9.4 | | 11.6 11.a | 12.8 | 13 | | | | 17.2 | | | |

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社サンワイーテック

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み (※事業者が記載する欄) | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----|--|----|-------|---|--------------------------|---|-------------------|-----|---|---|-----|-----|------------|------|------|------|------|------|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| 製品・サービス | 37 | 【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。 | ● | | ・全ての現場で社内検査を行い、記録はデータ管理を行う。 ・製品・サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。 ・提供するサービスの質を確保するため、顧客の意見を聞き、関係者で共有、活用している。 | | | 3.9 | | | | | | 9 | | | 12.4 | | | | | | |
| | 38 | 【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。 | ● | | ・製品やサービス及び施設等において、ユニバーサルデザインを考慮している。 ・高齢者施設の、環境の見直しを行い、段差解消等の改善を行った。 | | | | | | | | 9.1 | 10 | 11.7 | | | | | | 17 | | |
| | 39 | 【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。 | ● | | ・県産の原材料の優先的利用を促進し、地産地消を推進している。 | 2.3 2.4 | | | | | | 7.3 | 8 | 9 | | 11.a | 12.3 | 13 | 14 | 15 | | 17 | |
| | 40 | 【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。 | ● | | ・設計依頼の際には木質化を推進するとともに、県産材の利用を促進している。 | | | | | | 7 | | | | | 12.2 | 13.1 | | 15 | | | | |
| | 41 | 【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。 | ● | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 42 | 【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。 | ● | | | 2.3 2.4 | | | | | | | 8.2 | 9.2 9.4 | | 11.a | 12.2 | | 14 | 15 | | 17 | |
| 持続可能な社会・地方創生 | 43 | 【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 | ● | | ・地域事業者として、くまもと・わくわく基金にて寄付を行っている。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 44 | 【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。 | ● | | ・事業所において、移動式蓄電池を2台常備している。 ・BCPにて従業員にハザードマップを周知している。 ・災害に対応する保険に加入している。 | | | | 4 | | | | | | | 11.5 | | 13.1 | | | 16 | | |
| | 45 | 【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。 | ● | | | 1.5 | | 3 | 4 | | | | | | | 10.2 | 11.5 | | 13.1 | | | 16 | 17 |
| | 46 | 【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。 | ● | | | | | | | | | | | 9 | | 11 | 12 | 13.1 | | | | | |
| | 47 | 【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。 | ● | | ・従業員に対し、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 48 | 【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。 | ● | | ・インターンシップを積極的に受け入れている。 ・熊本県立大学総合管理学部のカリキュラムの受入れ企業に登録。 | | | | 4 | | | | 8.6 | | 10.2 | | | | | | | 17 | |
| | 49 | 【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。 | ● | | | | | | 4.4 | | | | | 8.5 8.6 | | | | | | | | | 17 |
| | 50 | 【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。 | ● | | | 2 | | 4.3 4.4 4.5 | | | | | 8.6 | | 10.2 | | 12 | 13 | 14 | 15 | | 17 | |

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。